

材料更新マニュアル

最初に、インストールしている積算のバージョンを確認します。

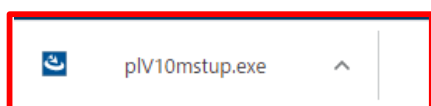


デスクトップに置かれたアイコンに書かれているバージョンを確認します。

←ココではバージョン V10.0S です

インストールを開始します。

- 1 確認したバージョンに合った 材料更新プログラム をクリックし、EXEを実行します。

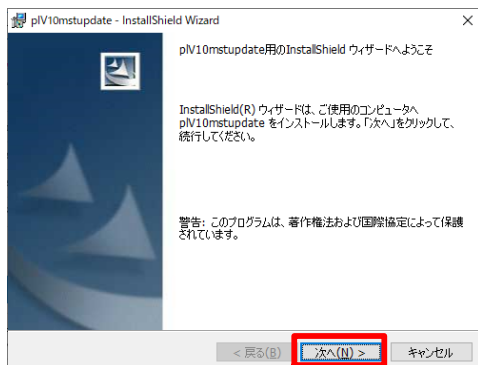


※セキュリティなどで実行できない場合は、一旦デスクトップ等に保存をし、ダブルクリックで実行してください。

- 2 このメッセージがでたら [はい] をクリックします。



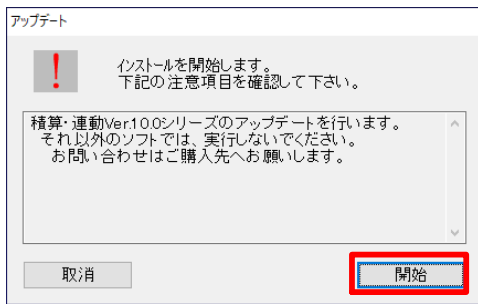
- 3 [次へ] をクリックします。



- 4 [使用許諾契約の条項に同意します] にチェックをし、[次へ] をクリックします。

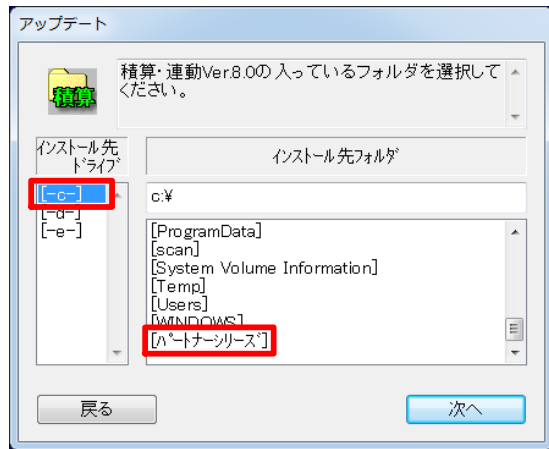


5



〔開始〕 をクリックします。

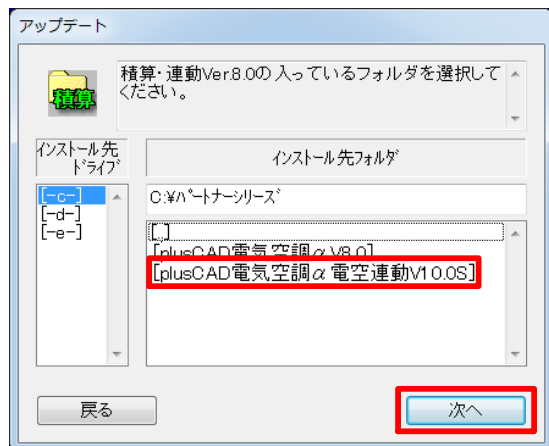
6



〔-c-〕 → 〔ハートナーシリーズ〕 とクリックします。

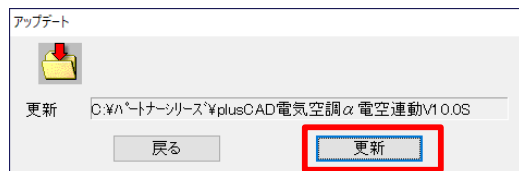
※インストール先をDドライブに設定している場合は、〔-d-〕 をクリックしてください。

7



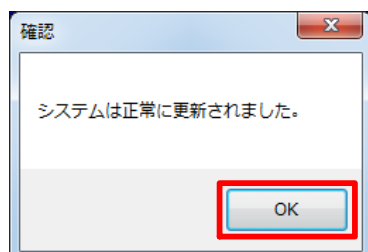
〔plusCAD電気空調α電空連動V10.0S〕 → 〔次へ〕 とクリックします。

8



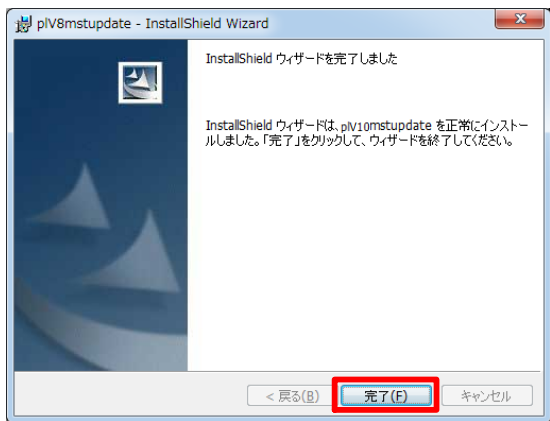
〔更新〕 をクリックします。

9



〔OK〕 をクリックします。

10



〔完了〕 をクリックします。

アップデートは以上で終了です。次に設定を行います。

1



デスクトップに置かれた〔plusCAD電気空調 α 電空連動V10.0S〕をダブルクリックで開きます。

2



画面上部の〔設定〕をクリックします。

3



画面左上部が〔設備〕になっている事を確認し、〔マスタ読込〕をクリックします。

※電気/materialを更新する場合は〔電気〕を選択してください。

4

材料マスタの読込

標準材料部材マスタ

電気 水道

設備 建築

ユーザ材料側にも読込

工事項目,備考,単位マスタ等

標準材料部材シリアル

郵便番号マスタ

形式ファイルマスタ

標準1

標準2

補佐官 Ver 2.XX

〔標準材料部材マスタ〕をクリックし、その下の〔設備〕にチェックが入っていることを確認し、〔了解〕をクリックします。

※電気/materialを更新する場合は〔電気〕にチェックを入れてください。

〔ユーザ材料側にも読込〕にチェックをすると、追加・変更した材料や金額等が消えてしまいますのでご注意ください。何も変更を行っていない場合は、チェックを付けて頂いても構いません。

5

確認

⚠️ すでに設定されている、印刷レイアウト、材料データは、インストール時のものに置き換わります。

〔はい〕をクリックします。

6

確認

❓ 本当によろしいですか。

〔はい〕をクリックします。

7

解凍状況

書庫ファイル: C:/p+シリーズ/plusCAD空調α電設連通

格納ファイル: zai099-3.mst

解凍先: /kandou6/MASTER/設備/2/zai099-3.ms

書込サイズ: 187,832 [72/-]

81.0%

自動的にインストールが開始されます。左図の画面が消えたら完了です。

設定は以上で終了です。

通常どおり見積書を開き、材料データを確認して下さい。

材料全種 金額調整 支持材/付属品 戸数 編集 オプション 機材 ヘルプ 編集取消 編集再取消 コレクタ 帳一覽 見積/請求一覽 CAD 編集表示 3D+画面

挿入 削除 移動 複写 小計 中計 合計 集計 値引 消費税 税率 取消 実行 設定 材料変更 送付 印刷

全項目		階層項目	工事項目	材料	経費	労務費	0	0	0	0	計	0
全項目		項目選択										
1	名称 (あ)	規格 (あ)	拾数	見積	単位	単価	金額	備考 (あ)	区			
1												
2												
3												
4												
5												
設備	標準	検索	工事材料	19,411,648	19,411,648							
空気調和工事				***ホ`イ-及び付属機器設備***								
ダ`外工事				ホ`イ-								
ダ`外付属品				タンク類								
冷媒用銅管				地下オイルタンク用付属品								
ド`イン管工事				***冷凍機設備***								

〔ユーザ〕 ボタンをクリックすると
ユーザ→標準→外1→外2 の順に切り替わります。
〔標準〕 ボタンが材料更新をしたデータになります。